

熊本県院内がん登録データに係る統計

— 2017 年診断症例 —

熊本県がん診療連携協議会幹事会がん登録部会

目 次

はじめに	1
収集データについて	2
院内がん登録 標準登録様式	3
統計使用項目一覧	5
統計独自項目	6
統計独自区分一覧	6

I. 施設全体統計

がん登録部会参加施設 - 2017 年診断症例	9
1. 平成 29 年の熊本県の状況と 2017 年診断症例の件数に関する概要	10
2. 診断年別 登録件数	12
3. 診断年別 患者住所医療圏別登録件数	12
4. 患者住所医療圏別 部位別登録件数	13
5. 診断年別 年代別登録件数	14
6. 診断年別 平均年齢	14
7. 性別年代別 主要部位別登録内訳	15
8. 主要部位別登録件数と割合	16
9. 診断年別 主要部位別登録件数	16
10. 診断年別 治療施設の内訳(自施設における初回治療の状況)	17
11. 主要部位別病期分類(総合 Stage)	17
12. 主要部位別治療の内訳	17
13. 5大部位(総合 Stage 別)の主な治療内訳	18
14. 施設別 主要部位別登録件数	19
15. 施設別 主要部位別登録割合	19
16. 施設別 患者住所構成割合[熊本/有明/鹿本/菊池/阿蘇/上益城 医療圏]	20
施設別 患者住所構成割合[宇城/八代/芦北/球磨/天草 医療圏]	21
17. 診断年別 部会統計参加施設による全国がん登録届出状況	22
18. 集計年別 5年生存率の推移(がん診療連携拠点病院等院内がん登録 5 年生存率集計報告書より)	23

II. 施設別統計

国立大学法人 熊本大学医学部附属病院	27
荒尾市民病院	35
独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター	43
熊本市立 熊本市市民病院	51
熊本赤十字病院	59
独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院	67
社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院	75
独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター	83
一般社団法人天草郡市医師会立 天草地域医療センター	91
独立行政法人地域医療機能推進機構 天草中央総合病院	99
独立行政法人国立病院機構 熊本再春荘病院	107
医療法人創起会 くまもと森都総合病院	115
独立行政法人地域医療機能推進機構 熊本総合病院	123
一般社団法人熊本市医師会 熊本地域医療センター	131
国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院	139
独立行政法人国立病院機構 熊本南病院	147
社会医療法人社団高野会 大腸肛門病センター 高野病院	155
国保 水俣市立総合医療センター	163
山鹿市民医療センター	171
社会医療法人黎明会 宇城総合病院	179
球磨郡公立多良木病院	187

<各施設別に以下作成>

表紙(概要、コメント)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| ① 患者住所医療圏別登録の状況(2017 年診断症例) | ⑥ 診断年別主要部位別登録件数 |
| ② 平均年齢と年次比較 | ⑦ 主要部位別病期分類(総合 Stage) |
| ③ 発見経緯 5大部位の内訳 | ⑧ 治療施設の内訳(自施設における初回治療の状況) |
| ④ 性別主要部位別件数と平均年齢 | ⑨ 主要部位別治療の内訳 |
| ⑤ 性別年代別登録内訳と年齢分布 | ⑩ 5大部位(総合 Stage 別)の主な治療 |

はじめに

熊本県がん診療連携協議会幹事会がん登録部会は、熊本県におけるがん対策を推進する目的で設置された「熊本県がん診療連携協議会」の一組織として、熊本県における院内がん登録の普及啓発、登録精度向上、登録データの活用等の活動を行っています。

熊本県においては、がん診療の一層の均てん化を目的に、平成18年以降、国指定のがん診療連携拠点病院7施設と、熊本県が独自に指定している熊本県がん診療連携拠点病院11施設、その他に院内がん登録を実施している医療機関等に、本部会の活動に参画いただき、部会活動の拡充を図っているところです。

本統計資料は、部会活動の一環として平成21年度から発行しているもので、今回で11回目の発行となりました。収集した診断年である2017年(平成29年)は、2016年(平成28年)4月の熊本地震による医療機関への被災のため国指定のがん診療連携拠点病院のうち1施設が指定を取り下げたため、上記のがん診療連携拠点病院18施設と、その他の当部会参加施設3施設(本統計が初参加である1施設を含む)を加えた計21施設の院内がん登録データ(2017年診断症例)を収集し、統計参加施設全体の集計と、施設別の集計を行いました。

熊本県全体のがん診療の状況とともに、各施設でどのようながんを対象に診療を行っているか、主としてどの地域のがん患者さんを対象として診療を行っているかなどの状況を表す内容となっています。また、参加施設が自施設の集計データに関する分析を行い、その結果を掲載しています。集計データとあわせてご覧いただくことで、各施設のがん診療の特徴をより具体的に捉えていただけるものと考えています。

2017年診断症例は2016年診断症例よりも全体の登録件数が減少しており、この背景には熊本地震等による医療機関間での患者移動の影響が落ち着いてきたことがあるものと思われます。

また、本統計の集計作業を行っている2019年(平成31年)1月現在、2016年から義務化された全国がん登録の集計結果が初めて厚生労働省より公表されました。今後、さらにはがん登録のデータを利用した様々な情報が患者様に提供されていくことと推察されます。そのような情報とあわせて本統計資料が熊本県内のがん診療の状況をご理解いただくための一資料として、医療関係者をはじめ多くの方にご活用いただき、熊本県における院内がん登録推進の基盤となることを期待しています。

平成31年3月

熊本県がん診療連携協議会幹事会がん登録部会長
熊本大学医学部附属病院医療情報経営企画部長
がんセンターがん登録センター長

宇宿 功市郎

収集データについて

収集対象

2017年診断症例(2017年1月1日～12月31日)を対象とし、国(厚生労働省)指定のがん診療連携拠点病院 7施設及び熊本県指定のがん診療連携拠点病院 11施設、拠点病院以外のがん登録部会参加医療機関 3施設、合わせて21施設から収集を行った。

登録対象は自施設における新規の診断症例または初診症例(他施設において初回治療が行われた後、自施設に初診した症例等)である。1腫瘍1登録の原則に基づき、同一患者に別のがん種が生じた場合には、複数登録となる。逆に同じがんについて、当該施設で治療中(経過観察も含む)に再発した症例は登録対象とはならない。また同一患者が同じがんで複数の部会参加医療機関を受診した場合、同じがんが重複して登録されるが、各医療機関において集計作業を行っているため重複の整理は行っていない。

また「がん登録等の推進に関する法律」の施行により2016年診断症例分から全国がん登録が開始され、従来の悪性新生物と頭蓋内良性腫瘍に加え、髄膜・脊髄・中枢神経系に発生した良性腫瘍、全ての消化管間質腫瘍(GIST)、一部の卵巣境界悪性腫瘍が登録対象となった。

集計方法

国立研究開発法人国立がん研究センター提示による「がん診療連携拠点病院等 院内がん登録 標準登録様式 2016年版」において定義された標準項目に基づいて収集されたデータに、同センターがん対策情報センターが提供する品質管理ツールによる精度チェックまたはそれと同等の品質管理を実施したものを各医療機関において精査集計した。各施設の集計結果は部会事務局でもある都道府県がん診療連携拠点病院(熊本大学医学部附属病院)において集約した。

なお、収集したデータの取扱いについては、いかなる場合においても患者個人情報が判明することがないように配慮している。そのため集計値が3件以下のものは「*」または非表示とした。

統計を利用する上での留意事項

今回の登録データ収集は「入院症例・外来症例」「入院症例のみ」と各施設によって異なっているため、一概に比較することはできない。本統計は「各施設における院内がん登録データを使用し、その状況をまとめたものにすぎない。」という点に十分留意していただきたい。

また、本統計について、分析して仮説を立て検証する段階をも含む個々の活動は、「疫学研究に関する倫理指針」の適用となる場合が考えられるので、研究活動等に利用するにあたっては、熊本県がん診療連携協議会幹事会がん登録部会までお問い合わせいただきたい。

院内がん登録 標準登録様式 (項目一覧)

項目	項目名	分類方法	説明
900	病院等の名称		
100	診療録番号	施設で患者に固有にあてられている番号・記号	施設において患者を識別するための1患者1件の不変コード。
110	重複番号	1 第1がん 2 第2がん...	自施設における多重がんの有無を把握するための番号。
120	カナ氏名		
130	氏名	役場照会による予備調査のために、通称等ではなく、本名を登録	姓と名の間に、全角空白を入れるなど、分割可能な方法で登録。
140	性別	1 男 2 女	生物学的性別ではなく、患者の住民登録上の性別を登録する。
150	生年月日	YYYYMMDD(西暦年月日)の形式に則って登録する	
200	診断時所属病巣コード	01 北海道 ~ 47 沖縄 80 その他(外国) 99 不詳	
210	診断時住所	当該腫瘍が診断された時点での住所	
220	診断時郵便番号	ハイフンなしの数字桁(不明の場合は9999999)	
300	原発部位(局在コード)	ICD-O-3 局在コード4桁 「C169」のように「」を含まず入力する	
309	原発部位(テキスト)	原発部位・局在コードをテキストで補足する	
310	側性	1 右側 2 左側 3 両側 7 側性なし 9 不明	
320	病理診断(形態コード)	ICD-O-3 形態(M)コード8桁 8000/39 → 800039 の形で入力	
329	病理診断(テキスト)	病理診断・形態コードをテキストで補足する	
330	診断根拠	1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診 4 部位特異的腫瘍マーカー(AFP、HCG、VMA、免疫グロブリンの高値) 5 臨床検査 6 臨床診断 9 不明 ※ 4にPSAは含まない、 ※ 4にPSAは含まない、	患者の全診療経過を通じて施行された検査の中で、最も確からしい検査。初回治療後の検査も含まれる。 当該腫瘍初診日については、[370]自施設診断日が「7777777」となる場合(術後で診断など)に、生存率計算などの起算日として用いる。
350	当該腫瘍初診日	YYYYMMDD(西暦年月日)の形式に則って登録する。 (当該腫瘍初診日)の形式に則って登録する。 (当該腫瘍初診日)の形式に則って登録する。 (当該腫瘍初診日)の形式に則って登録する。	
360	他施設診断日	当該腫瘍初診日に関する治療前の診断過程で、最も確かな検査が実施された日 (他施設が主体になって、その診断過程が実施された場合)	正確な診断日が不詳の場合は、他施設での治療開始日、入院日などともとする。
370	自施設診断日	当該腫瘍初診日に関する治療前の診断過程で、最も確かな検査が実施された日 (自施設が主体になって、その診断過程が実施された場合)	
380	診断日	診断施設が「自施設診断日」の場合には「自施設診断日」、[他施設診断日]の場合は「当該腫瘍初診日」	(起算日)
400	診断施設	1 自施設診断 2 他施設診断	当該腫瘍の初回治療前の診断において、もっとも確からしい検査を施行した施設を特定するための項目。 ※ 2の初回治療とは、(初回治療としての)経過観察を含む。
410	治療施設	1 自施設で初回治療を開始 2 他施設で初回治療を開始 3 他施設で初回治療を開始後に、自施設で再診して初回治療を終了後、自施設を受診 8 その他	
420	症例区分	10 診断のみ 20 自施設診断・自施設初回治療開始 30 他施設診断・自施設初回治療開始 40 初回治療終了後 80 その他	
450	来院経路	10 自主的受診 20 他施設からの紹介(他院・老健施設・がん検診・健診ブック等) 30 自施設で他疾患経過観察中 80 その他 99 不明	当該腫瘍の診断・治療のため自施設を受診した経路。がん患者がどのような経路により自施設を受診したのかを把握できる。発見経路とは異なるものであることに留意。
460	発見経路	1 がん検診・健康診断・人間ドック 3 他疾患の経過観察中の偶然発見 4 割検発見(AI含む) 8 その他 9 不明	当該腫瘍が診断された状態を把握するための項目。自施設・他施設を問わず、当該腫瘍に関して初めて医療機関を受診した際の状況を判断する。 ※ 割検・死亡時のAutopsy Imagingなどは解剖所見により発見された場合を指す。
470	病名告知の有無	1 病名の告知あり 2 病名の告知なし 9 不明	
500	ステージ(治療前・UICC)	4000 0期 4100 Ⅰ期 4200 Ⅱ期 4300 Ⅲ期 4400 Ⅳ期 4999 不明 7777 該当せず ※ 「該当せず」は対象部位以外または腫瘍以外の時に用いる。	
510	TNM分類(UICC) cT分類	1000 T0 1010 Tis 1050 Ta 1100 T1 1200 T2 1300 T3 1400 T4 1500 TX 1999 不明 7777 該当せず	
520	TNM分類(UICC) cN分類	2000 N0 2100 N1 2200 N2 2300 N3 2400 N4 2500 NX 2999 不明 7777 該当せず	
530	TNM分類(UICC) cM分類	3000 M0 3100 M1 3500 MX 3999 不明 7777 該当せず	
540	TNM分類(UICC) cT分類	5110 G1 5120 G2 5130 G3 5140 G4 5150 GX 5200 S0 5210 S1 5220 S2 5230 S3 5250 SX 5500 症状なしA 5310 症状ありB 5410 核分裂像5以下 5420 5超 5511 乳頭/腫瘍・45歳未満 5512 乳頭/腫瘍・45歳以上 5520 腫瘍径 5999 不明 7777 該当せず	
600	ステージ(術後病理学的・UICC)	4000 0期 4100 Ⅰ期 4200 Ⅱ期 4300 Ⅲ期 4400 Ⅳ期 4999 不明 7777 該当せず	
610	pTNM分類(UICC) pT分類	6610 手術なし 1000 pT0 1010 pTis 1050 pTa 1100 pT1 1200 pT2 1300 pT3 1400 pT4 1500 pTX 6610 手術なし 6620 術前治療後 1999 不明 7777 該当せず	
620	pTNM分類(UICC) pN分類	2000 pN0 2100 pN1 2200 pN2 2300 pN3 2400 pN4 2500 pNX 6610 手術なし 6620 術前治療後 2999 不明 7777 該当せず	
630	pTNM分類(UICC) pM分類	3000 pM0 3100 pM1 3500 pMX 6610 手術なし 6620 術前治療後 3999 不明 7777 該当せず	
640	TNM分類(UICC) p付加因子	5110 pG1 5120 pG2 5130 pG3 5140 pG4 5150 pGX 5200 S0 5210 S1 5220 S2 5230 S3 5250 SX 5500 症状なしA 5310 症状ありB 5410 核分裂像5以下 5420 5超 5511 乳頭/腫瘍・45歳未満 5512 乳頭/腫瘍・45歳以上 5520 腫瘍径 6610 手術なし 6620 術前治療後 5999 不明 7777 該当せず	
550	肝臓の病理(治療前・取扱い・規約)	4000 0期 4100 Ⅰ期 4200 Ⅱ期 4300 Ⅲ期 4400 Ⅳ期 4999 不明 7777 該当せず	肝臓以外の場合は、「該当せず」でよい。

項目	項目名	分類方法	説明
580	進展度(治療前)	400 上皮内 410 限局 420 所属リンパ節転移 430 隣接臓器浸潤 440 遠隔転移 777 該当せず 499 不明	経時的な集計・変化の観察目的であり、施設間での比較に使いにくい。
680	進展度(術後病理学的)	400 上皮内 410 限局 420 所属リンパ節転移 430 隣接臓器浸潤 440 遠隔転移 777 該当せず 499 不明	手術摘出検体をもとに行われた病理組織的診断により、判断される。
700	外科的治療の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	
701	外科的治療の施行日(自施設)	(腫瘍に対しての最初の)外科的治療が自施設で施行された日	
705	外科的治療(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
706	外科的治療(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
710	鏡視下治療の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	
711	鏡視下治療の施行日(自施設)	(腫瘍に対しての最初の)鏡視下治療が自施設で施行された日	
715	鏡視下治療(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
715	鏡視下治療(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
716	鏡視下治療(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
720	内視鏡的治療の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	
721	内視鏡的治療の施行日(自施設)	(腫瘍に対しての最初の)内視鏡的治療が自施設で施行された日	
725	内視鏡的治療(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
726	内視鏡的治療(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
730	外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲	1 原発巣切除(腫瘍遺残なし) 4 姑息的な腫血的治療(腫瘍遺残あり) ※ 原発巣切除を伴わない切除巣切除の場合は、4姑息的治療に含める	当該腫瘍に対する外科的・鏡視下・内視鏡的治療の根治度をコードする。 初回治療として施行した腫血的治療の総合的な結果を記載する。
740	放射線療法の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	
741	放射線療法の施行日(自施設)	(腫瘍に対しての最初の)放射線療法が自施設で施行された日	
745	放射線療法(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
746	放射線療法(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
750	化学療法の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	
751	化学療法の施行日(自施設)	(腫瘍に対しての最初の)化学療法が自施設で施行された日	化学療法には、分子標的薬などの薬物療法を含む。なお、分子標的薬以外の薬物を用いた免疫療法はその他の治療に含む。
755	化学療法(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
756	化学療法(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
760	内分泌療法の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	内分泌療法には、前立腺癌の除腺術を含む。
761	内分泌療法の施行日(自施設)	(腫瘍に対しての最初の)内分泌療法が自施設で施行された日	
765	内分泌療法(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
766	内分泌療法(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
770	その他の治療の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	その他の治療は、免疫療法・PRM、TAF等の血管腫瘍術、PET、レーザーやラジオ波等による姑息的治療等、腫瘍に対する縮小効果を得て行われた治療をさす。
775	その他の治療(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
776	その他の治療(他施設)	1 施行あり 2 施行なし 9 施行の有無不明	
780	経過観察の有無(自施設)	1 自施設で経過観察開始 2 自施設で経過観察を開始せず 9 経過観察の有無不明	自施設・初回治療開始であれば、初回治療情報の項目がいずれかあり、または「経過観察を開始」して いる。
790	症状学的治療の有無(自施設)	1 自施設で施行 2 自施設で施行なし 9 施行の有無不明	[410 治療施設が]2:自施設初回治療開始]及び3:自施設で初回治療継続以外の場合は、[2:自施設で施行なし]。
800	生存最終確認日	生存最終確認調査を行って、最終確認日より最終確認された日 (YYYYMMDD(西暦年月日)の形式に照って登録する)	既定値は7777777
810	死亡日	YYYYMMDD(西暦年月日)の形式に照って登録する	既定値は7777777
820	生存状況	1 生存 2 死亡	既定値は「1:生存」
830	生存確認調査方法	10 来院情報 20 死亡退院情報 30 全国がん登録情報 40 夜場照会 50 他施設照会 60 本人・家族照会 80 その他 99 不明	既定値は「10:来院情報」

院内がん登録の登録対象及び登録内容等について









- > 登録対象疾患：上皮内がんを含む全悪性新生物（頭蓋内・髄膜・脊髄・中枢神経系に発生した良性腫瘍、全ての消化管間質腫瘍（GIST）、一部の卵巣境界悪性腫瘍も含む）。
- > 登録対象内容：入院及び外来両部門または入院症例のみ。
- > 多重がん：同一患者に複数の独立した腫瘍（多重がん）が診断された場合は、それぞれの腫瘍について登録した（SEERのルール）。
- > 部位、組織診断名コーディング：「国際疾病分類・腫瘍学第3版 ICD-O-3」。
- > 病期分類：「UICC TNM 第7版」。

統計使用項目一覧

	ページタイトル	使用項目
	がん登録部会参加施設 - 2017年診断症例	症例区分
	1. 平成29年の熊本県の状況と2017年診断症例の件数に関する概要	患者住所区分、性別、年齢区分
	2. 診断年別 登録件数	施設名
	3. 診断年別 患者住所医療圏別 登録件数	患者住所区分
	4. 患者住所医療圏別 部位別 登録件数	患者住所区分、部位区分
	5. 診断年別 年代別 登録件数	性別、年齢区分
	6. 診断年別 平均年齢	(各施設の)平均年齢、登録件数
	7. 性別年代別 主要部位別 登録内訳	性別、年齢区分、部位区分
	8. 主要部位別 登録件数と割合	部位区分
	9. 診断年別 主要部位別 登録件数	治療施設
	10. 診断年別 治療施設の内訳(自施設における初回治療の状況)	部位区分、総合Stage区分
	11. 主要部位別 病期分類 (総合Stage)	治療施設、部位区分、外科的、鏡視下、内視鏡的、放射線、化学療法、内分泌療法、その他の治療、経過観察有無
	12. 主要部位別 治療の内訳	治療施設、部位区分、総合Stage区分、外科的、鏡視下、内視鏡的、放射線、化学療法、内分泌療法、その他の治療、経過観察有無
	13. 5大部位(総合Stage別)の主な治療内訳	内分泌療法、その他の治療、経過観察有無
	14. 施設別 主要部位別 登録件数	施設名、部位区分
	15. 施設別 主要部位別 登録割合	施設名、部位区分
	16. 施設別 患者住所構成割合 [熊本/鹿本/有明/菊池/阿蘇/上益城 医療圏]	患者住所区分、施設名
	施設別 患者住所構成割合 [宇城/丹波/球磨/天草 医療圏]	患者住所区分、施設名
	17. 診断年別 部会統計参加施設による全国がん登録届出状況	
	18. 集計年別 5年生存率の推移(がん診療連携拠点病院等院内がん登録5年生存率集計 報告書より)	
	表紙(概要、コメント)	性別
	① 患者住所医療圏別 登録の状況(2017年診断症例)	患者住所区分、部位区分
	② 平均年齢と年次比較	診断時年齢
	③ 希見経緯 5大部位の内訳	希見経緯、部位区分
	④ 性別 主要部位別 登録件数と平均年齢	性別、診断時年齢、部位区分
	⑤ 性別年代別 登録内訳と年齢分布	性別、年齢区分、部位区分
	⑥ 診断年別 主要部位別 登録件数	診断日(年)、部位区分
	⑦ 主要部位別 病期分類 (総合Stage)	部位区分、総合Stage区分
	⑧ 治療施設の内訳(自施設における初回治療の状況)	治療施設
	⑨ 主要部位別 治療の内訳	治療施設、部位区分、外科的、鏡視下、内視鏡的、放射線、化学療法、内分泌療法、その他の治療、経過観察有無、治療の範囲
	⑩ 5大部位(総合Stage別)の主な治療	治療施設、部位区分、総合Stage区分、外科的、鏡視下、内視鏡的、放射線、化学療法、内分泌療法、その他の治療、経過観察有無

I 施設全体統計

がん登録部会参加施設 - 2017年診断症例

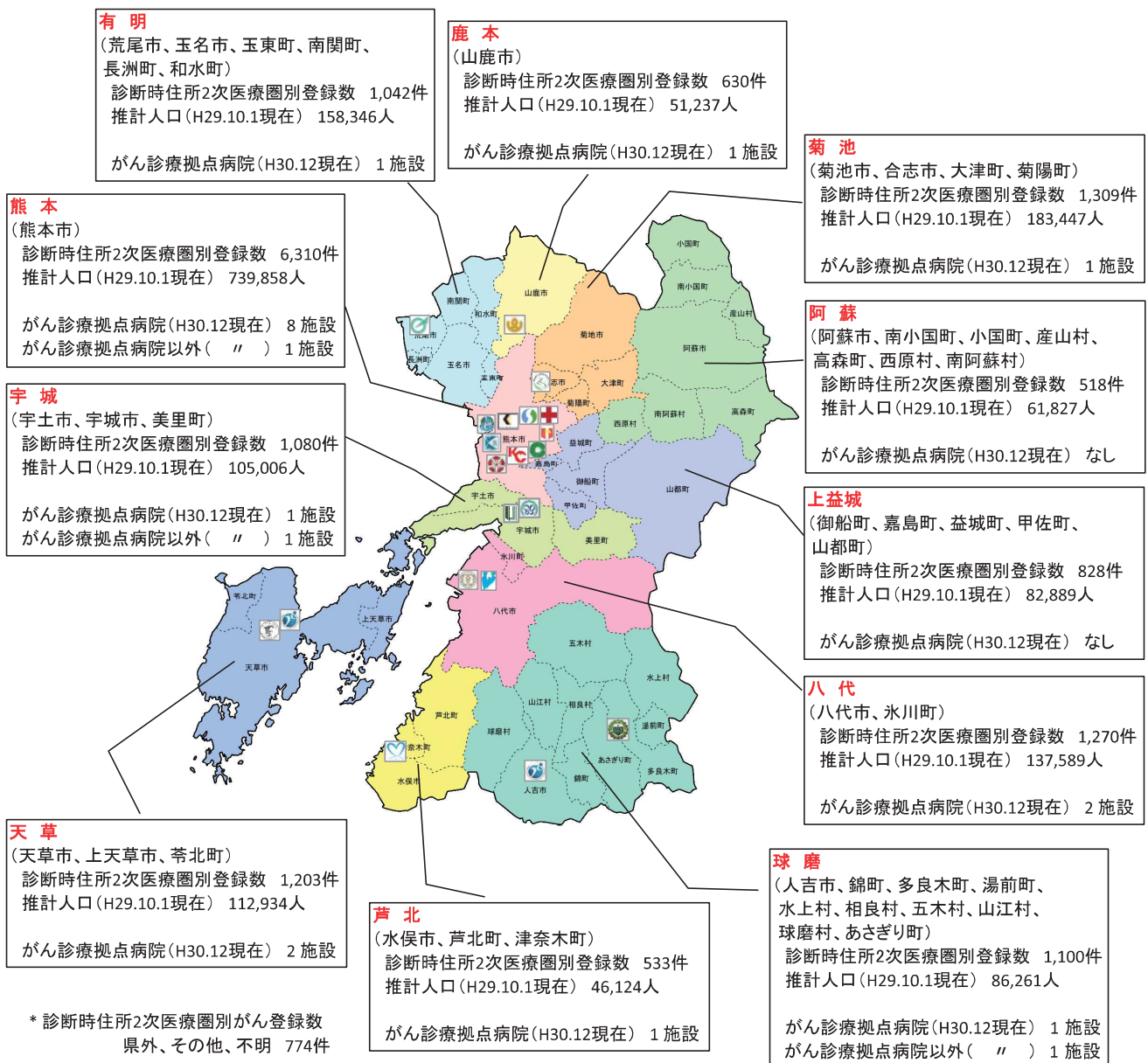
医療機関名(略称)	担当医療圏 <small>指定日(赤:国指定 青:県指定)</small>	登録件数	症例区分80 の件数	初回治療の割合 (症例区分20~31)	収集対象	国立がん研究センター 2017年全国集計
 国立大学法人 熊本大学医学部附属病院 (熊大)	全 圏 2006.08.24	3,340	50	85.3%	入院・外来症例	参加
 荒尾市市民病院 (荒尾)	有 明 2008.02.08	447	1	82.6%	入院・外来症例	参加
 独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター (熊医療)	熊本・鹿本 2008.02.08	1,801	34	83.3%	入院・外来症例	参加
 熊本市立 熊本市市民病院 (熊市民)	熊本・上益城	114	0	44.7%	入院・外来症例	参加
 熊本赤十字病院 (日赤)	熊本・菊池・阿蘇 2008.02.08	1,939	94	80.1%	入院・外来症例	参加
 独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院 (労災)	八 代 2007.01.31	674	10	78.2%	入院・外来症例	参加
 社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 (済生会)	熊本・宇城 2008.02.08	1,801	7	83.2%	入院・外来症例	参加
 独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター (人吉)	球 磨 2007.01.31	752	12	80.1%	入院・外来症例	参加
 一般社団法人天草都市医師会立 天草地域医療センター (天地域)	天 草 2010.08.17	439	8	72.2%	入院・外来症例	参加
 独立行政法人地域医療機能推進機構 天草中央総合病院 (天中央)	天 草 2010.08.17	153	0	72.5%	入院・外来症例	参加
 独立行政法人国立病院機構 熊本再春荘病院 (再春荘)	菊 池 2010.08.17	273	13	83.2%	入院・外来症例	参加
 医療法人創起会 くまもと森都総合病院 (森都)	熊 本 2011.11.07	1,153	1	65.0%	入院・外来症例	参加
 独立行政法人地域医療機能推進機構 熊本総合病院 (熊総合)	八 代 2010.08.17	645	14	82.2%	入院症例のみ (一部外来症例)	参加
 一般社団法人熊本市医師会 熊本地域医療センター (熊地域)	熊 本 2011.11.07	513	4	79.7%	入院・外来症例	参加
 国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 (熊中央)	熊 本 2010.08.17	1,133	3	86.3%	入院・外来症例	参加
 独立行政法人国立病院機構 熊本南病院 (熊本南)	宇 城 2014.02.28	219	2	36.1%	入院・外来症例	参加
 社会医療法人社団高野会 大腸肛門病センター高野病院 (高野)	熊 本 2011.11.07	291	0	85.9%	入院・外来症例	参加
 国保 水俣市立総合医療センター (水俣)	芦 北 2010.08.17	361	1	84.5%	入院症例のみ (一部外来症例)	参加
 山鹿市民医療センター (山鹿)	鹿 本 2012.11.16	346	1	65.6%	入院・外来症例	参加
 社会医療法人黎明会 宇城総合病院 (宇城)	宇 城	28	0	21.4%	入院・外来症例	不参加
 球磨郡公立多良木病院 (多良木)	球 磨	175	1	54.9%	入院・外来症例	不参加
 地方独立行政法人くまもと県北病院機構 公立玉名中央病院 (玉名)	有 明	—				

※医療機関名は2017.12.31現在の名称です。

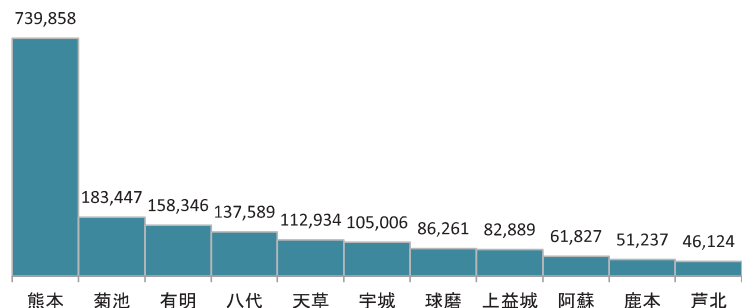
- ◇ 注意
- > この統計資料は、がん登録部会参加施設22施設のうち21施設、計16,597件の2017年診断/初診症例データをもとに作成しております。取扱い等におきましては十分にご注意いただけますよう、お願いいたします。
 - > 表中の略称は本統計全般で使用します。
 - > 個人が特定できる可能性がある数値(3件以下)は「*」または非表示で掲載しています。
 - > 特に注意書きがない頁は、収集した全症例(症例区分10、40、80なども含む)で集計しています。

I 施設全体統計

1. 平成29年の熊本県の状況と2017年診断症例の件数に関する概要

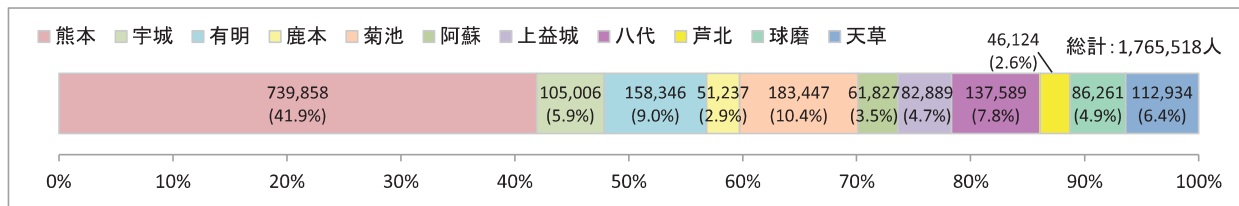


(参考)推計人口順



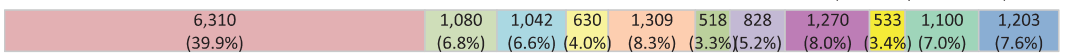
※ がん診療拠点病院はH29.12月現在、18施設(国指定:7、県指定:11)である。
 本年度の冊子には全拠点病院18施設と他のがん登録部会統計参加3施設を合わせた21施設が参加している。

(参考) 熊本県の推計人口と割合(H29.10.1現在)



(参考)

2017年症例登録数と割合

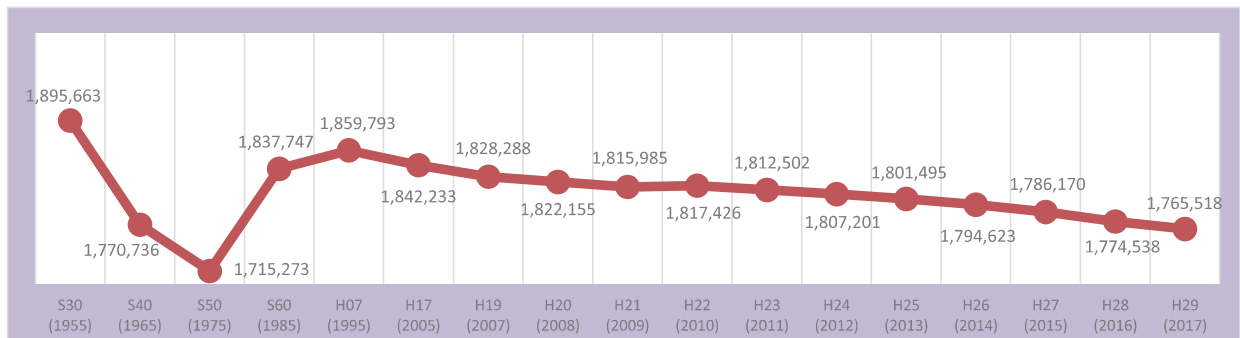


* 診断時住所が県内の分のみでグラフ化(県外など計:774件)

※ 推計人口は熊本県HP「平成29年熊本県の人口と世帯数(年報)第1表」より引用した。

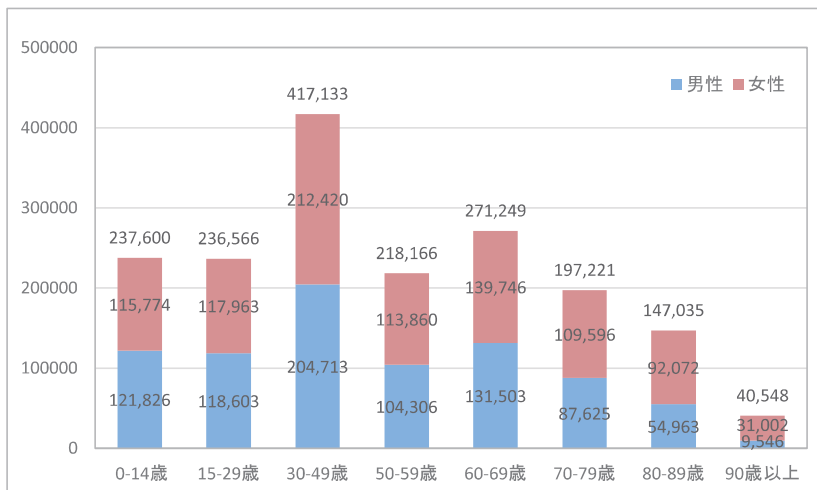
※ 2017年症例登録数は件数≠人数である。(多重がん登録、患者重複あり)

(参考) 熊本県の人口推移



※ 平成17年までは「国勢調査」、平成19年以降は熊本県HP「熊本県の人口と世帯数(年報)」より引用した。

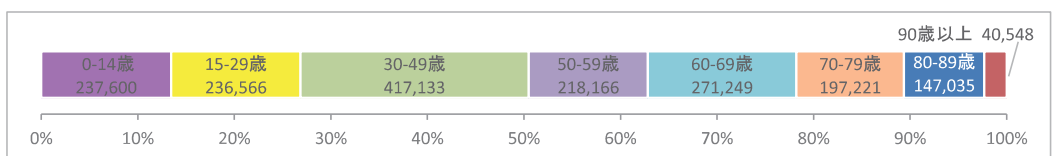
(参考) 熊本県の年代別人口と割合(H29.10.1現在)



	男性	女性	計
0-14歳(小児がん)	121,826	115,774	237,600
15-29歳(AYA世代)	118,603	117,963	236,566
30-49歳	204,713	212,420	417,133
50-59歳	104,306	113,860	218,166
60-69歳	131,503	139,746	271,249
70-79歳	87,625	109,596	197,221
80-89歳	54,963	92,072	147,035
90歳以上	31,002	9,546	40,548
不詳			
計	833,085	932,433	1,765,518

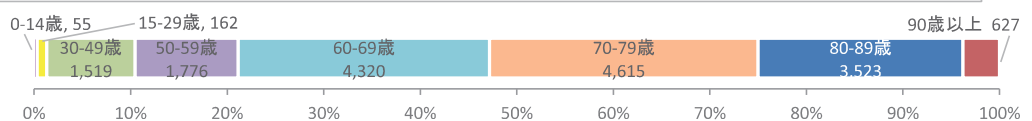
※ 推計人口は熊本県HP「平成29年熊本県の人口と世帯数(年報)第4表」より引用した。
 ※ 年齢は、本統計冊子で定めた区切り方による。(6頁 統計独自区分一覧<年齢区分>参照)

年代別人口割合



(参考)

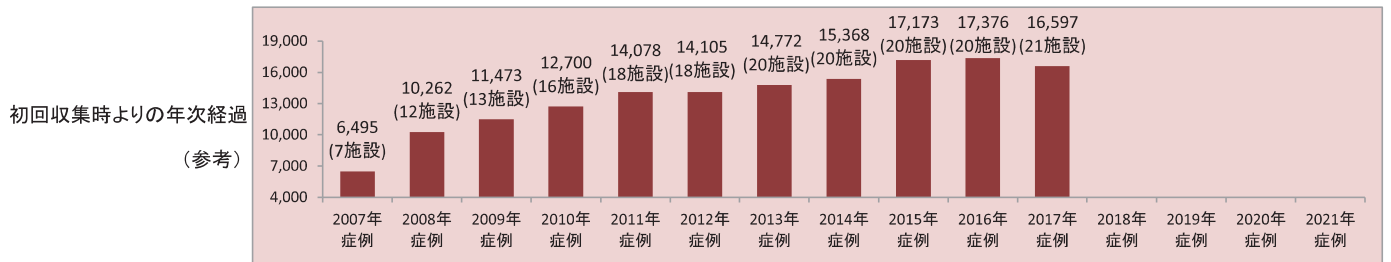
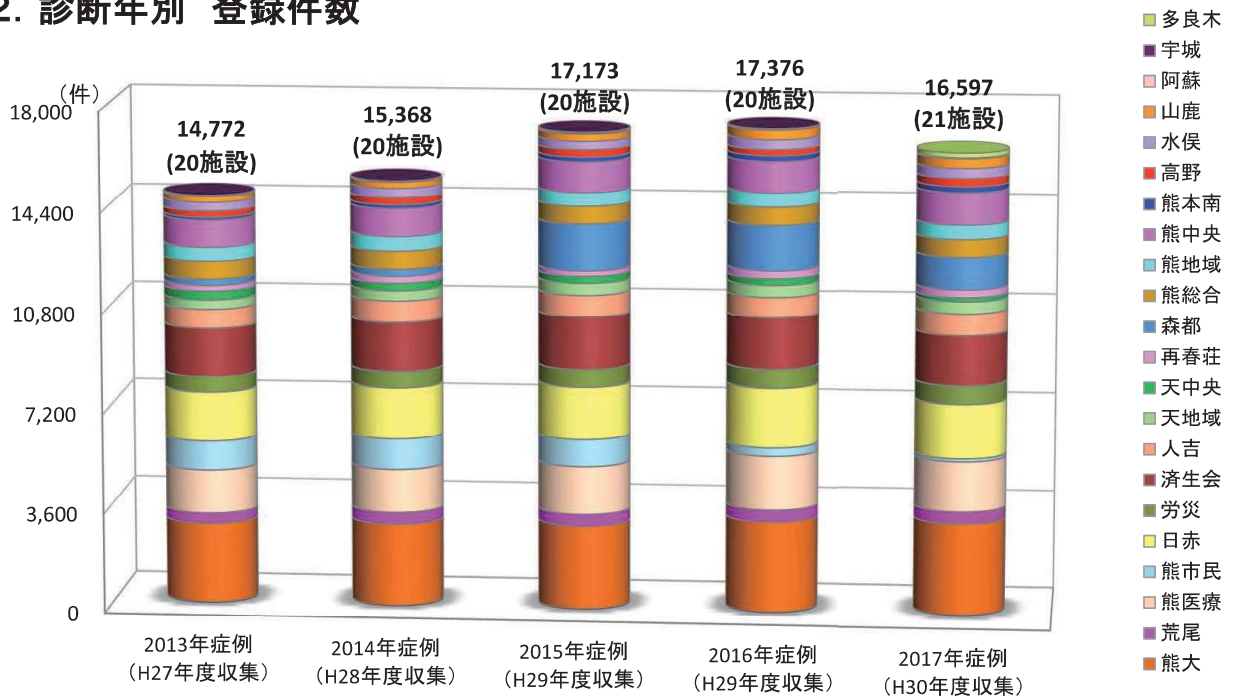
2017年症例年代別割合



* 県外、その他、不明も含む(2017年症例の約4.7%:774件)ため厳密には比較しないこと。

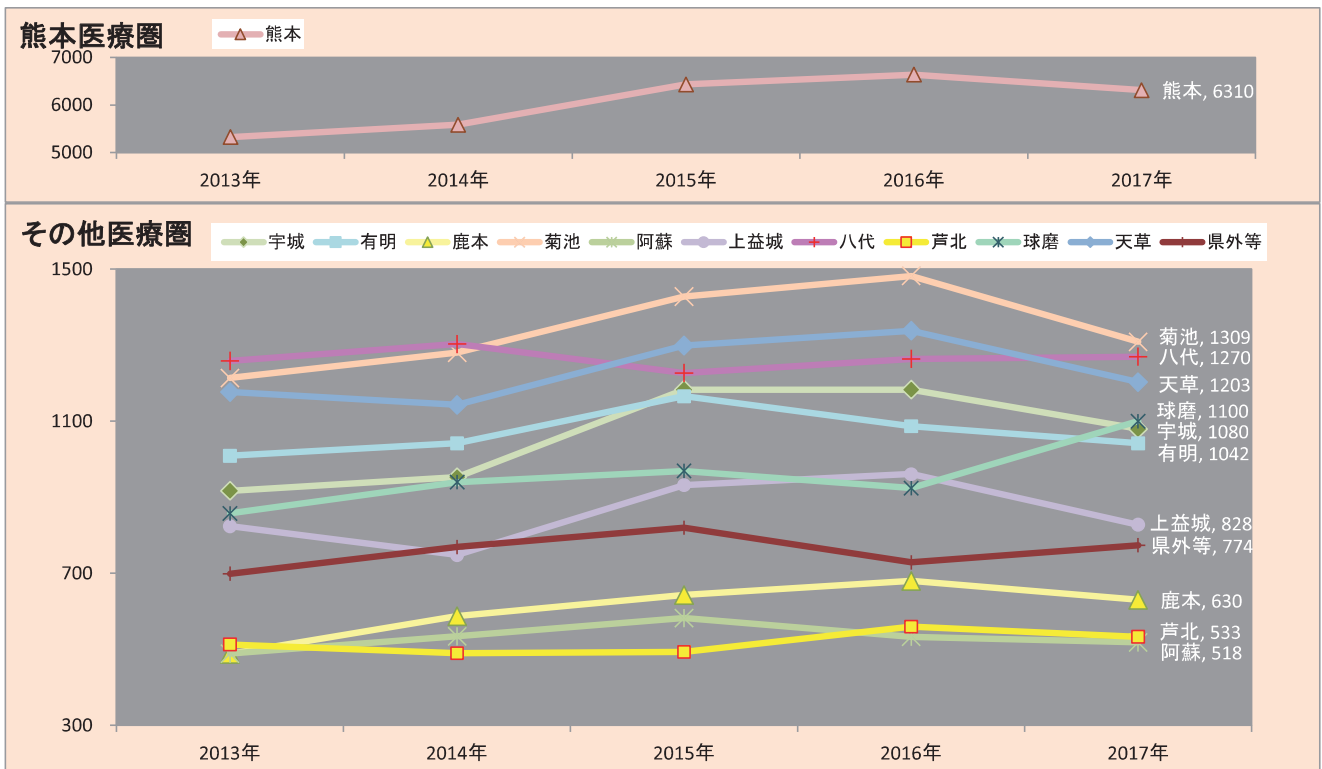
I 施設全体統計

2. 診断年別 登録件数



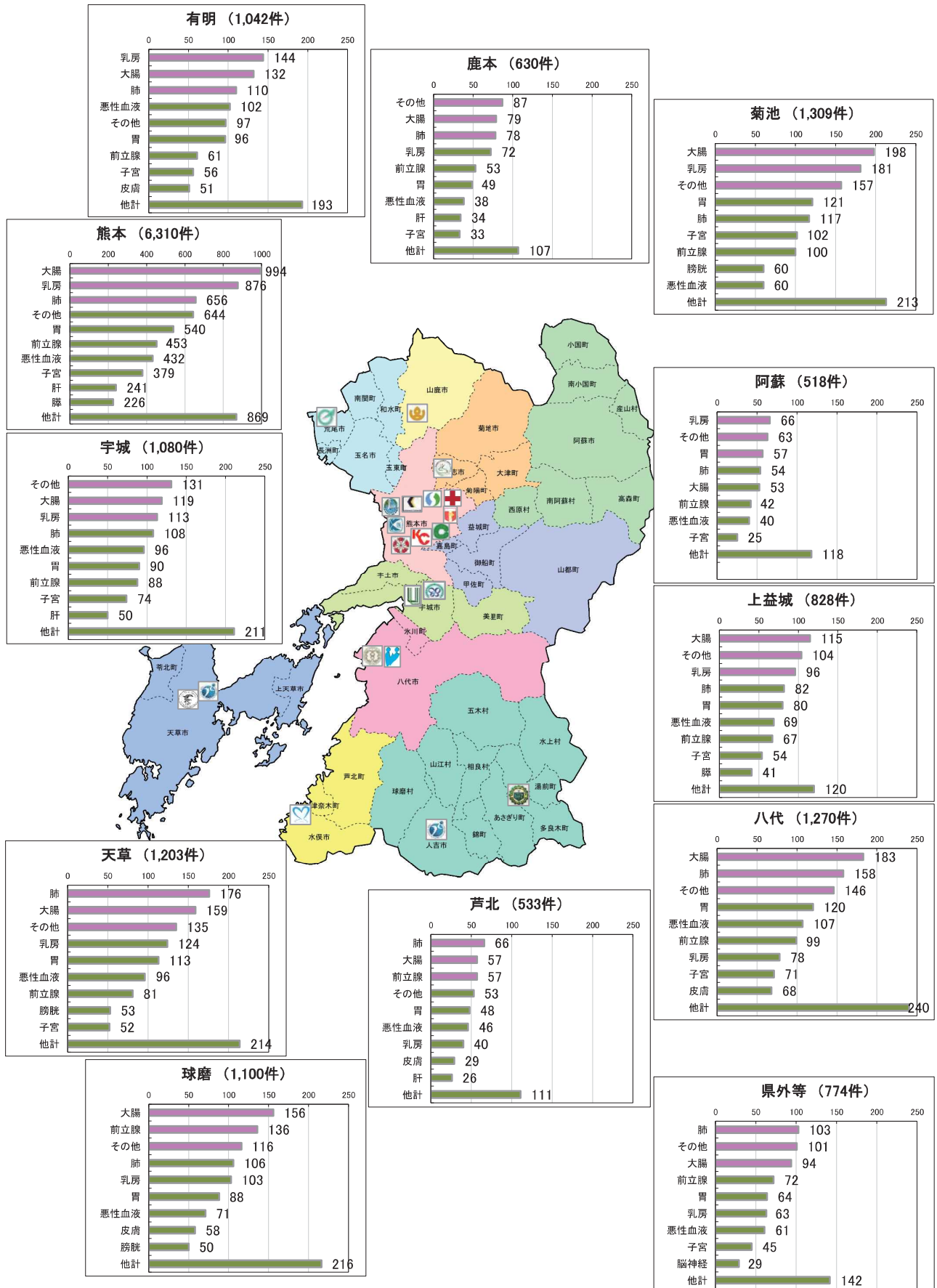
※ 上記件数=患者数ではない。重複あり、多重がんありの総件数。

3. 診断年別 患者住所医療圏別登録件数

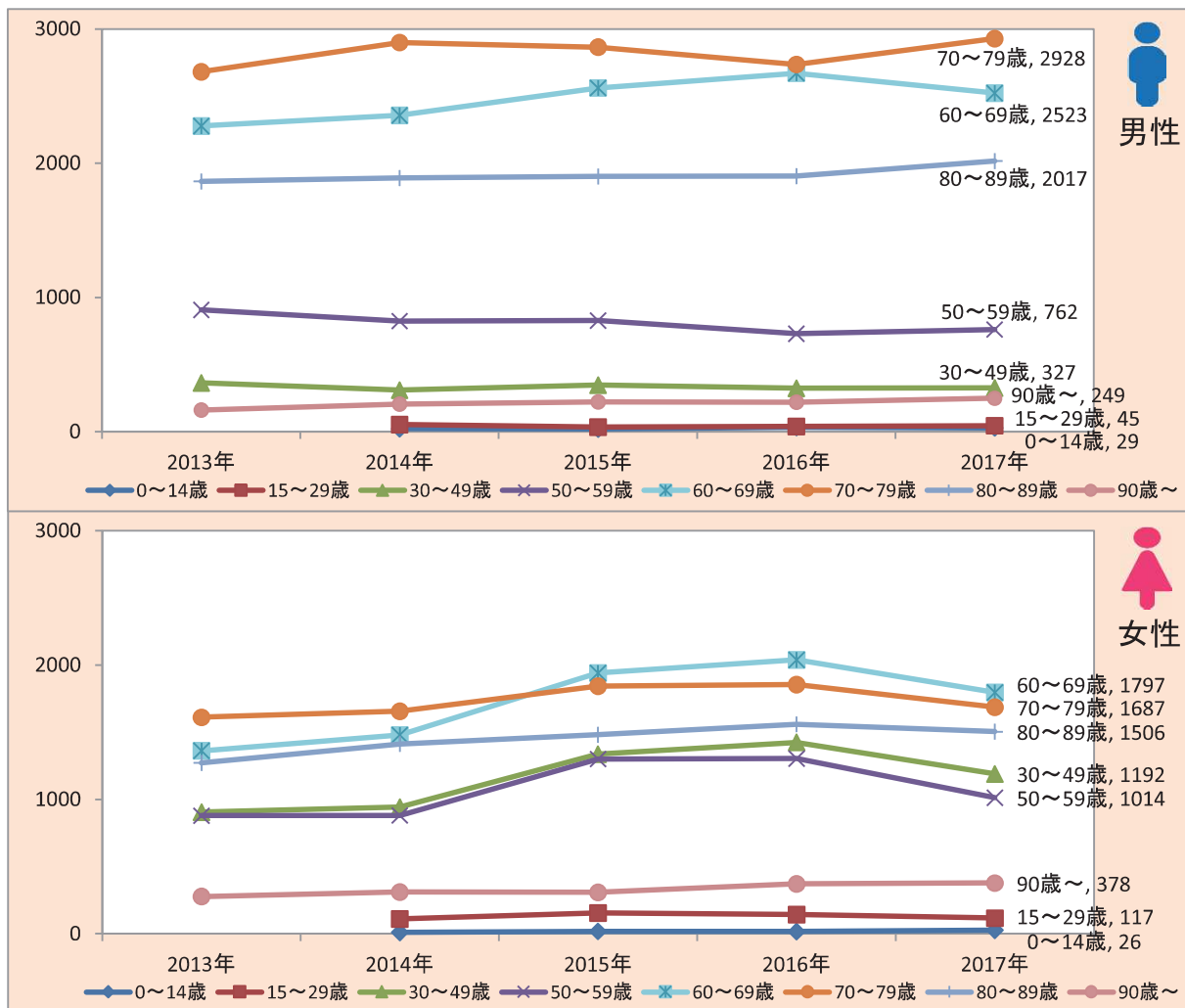


※ 収集年によって医療機関数、件数ともに変化している。

4. 患者住所医療圏別 部位別登録件数

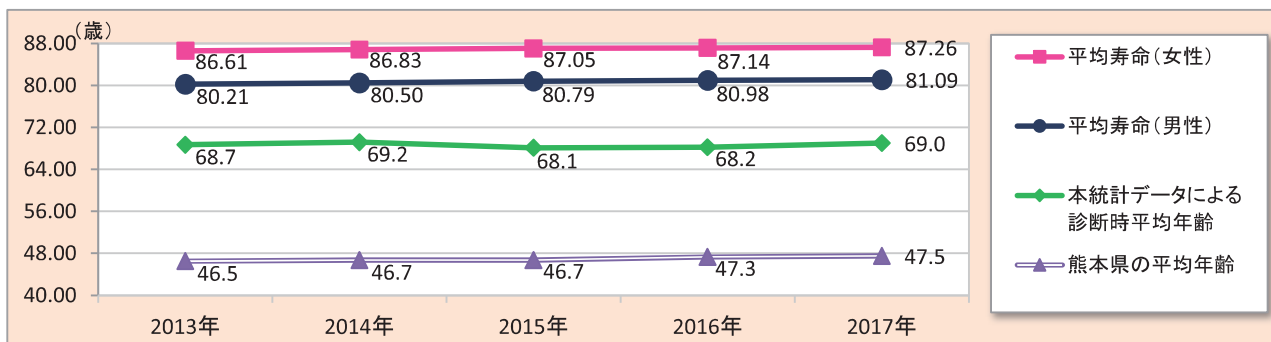


5. 診断年別 年代別登録件数



※ 収集年によって医療機関数、件数ともに変化している。

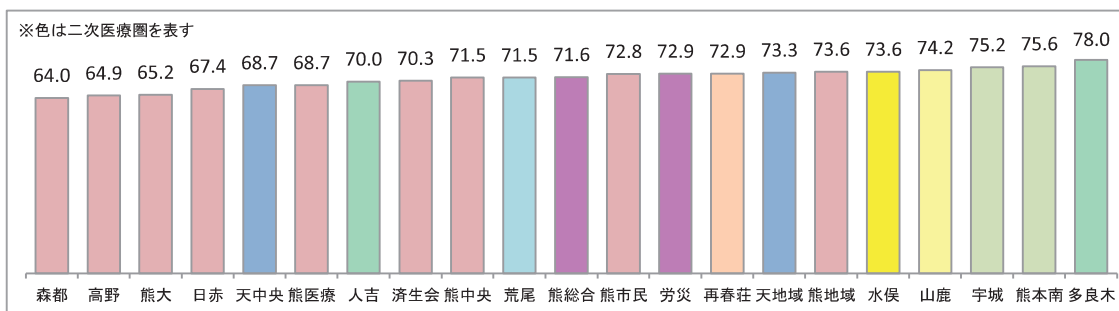
6. 診断年別 平均年齢



※ 平均寿命は、厚生労働省HP平成29年簡易生命表より引用した。

※ 熊本県の平均年齢は、国立社会保障・人口問題研究所HP 人口統計資料集 都道府県別人口の平均年齢 2017年版(熊本県の部分)より引用した。尚、数値は2015年の平均年齢なので注意すること。

(参考)
施設別
平均年齢



7. 性別年代別 主要部位別登録内訳



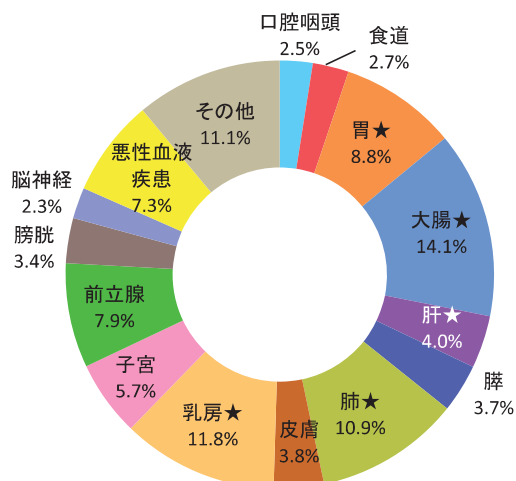
男性全体		0～14歳		15～29歳		30～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80～89歳		90歳～	
大腸	1,330	悪性血液	13	その他	18	その他	71	大腸	156	大腸	458	前立腺	539	肺	312	大腸	40
前立腺	1,309	その他	9	悪性血液	16	大腸	66	その他	113	前立腺	395	肺	431	前立腺	306	皮膚	33
肺	1,214	脳神経	7	脳神経	5	悪性血液	44	肺	91	肺	332	大腸	383	胃	260	胃	30
その他	1,026	口腔咽頭		肺	*	脳神経	40	胃	63	胃	271	胃	382	大腸	227	肺	26
悪性血液	986	食道		皮膚	*	胃	20	悪性血液	60	その他	264	その他	279	その他	207	その他	25
肝	663	胃		口腔咽頭	*	肺	19	食道	48	悪性血液	150	悪性血液	183	悪性血液	171	悪性血液	23
膀胱	463	大腸		食道		肝	16	前立腺	48	肝	140	肝	151	膀胱	130	前立腺	20
食道	416	肝		胃		口腔咽頭	12	肝	46	肝	126	膀胱	145	皮膚	114	膀胱	19
膀胱	382	膀胱		大腸		膀胱	11	膀胱	32	口腔咽頭	116	食道	135	肝	108	肝	16
膀胱	321	肺		肝		皮膚	11	口腔咽頭	31	膀胱	95	膀胱	114	膀胱	64	口腔咽頭	5
皮膚	306	皮膚		膀胱		食道	8	脳神経	27	膀胱	92	皮膚	80	口腔咽頭	52	食道	5
口腔咽頭	282	乳房		乳房		膀胱	7	膀胱	23	皮膚	47	口腔咽頭	65	食道	46	膀胱	5
脳神経	168	子宮		子宮		乳房	*	皮膚	19	脳神経	34	脳神経	36	脳神経	17	脳神経	*
乳房	14	前立腺		前立腺		前立腺	*	乳房	*	乳房	*	乳房	5	乳房	*	乳房	*
子宮		膀胱		膀胱		子宮		子宮		子宮		子宮		子宮		子宮	
計	8,880	計	29	計	45	計	327	計	762	計	2,523	計	2,928	計	2,017	計	249



女性全体		0～14歳		15～29歳		30～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80～89歳		90歳～	
乳房	1,942	悪性血液	12	子宮	77	子宮	455	乳房	401	乳房	591	乳房	362	大腸	269	大腸	67
大腸	1,009	脳神経	9	その他	17	乳房	395	子宮	146	大腸	242	大腸	233	その他	185	皮膚	65
子宮	949	その他	5	脳神経	7	その他	104	大腸	119	その他	185	肺	192	乳房	160	その他	60
その他	848	口腔咽頭		悪性血液	7	大腸	79	その他	104	肺	164	その他	188	肺	150	胃	33
肺	600	食道		乳房	5	脳神経	42	悪性血液	61	子宮	129	悪性血液	146	胃	147	肺	31
悪性血液	555	胃		口腔咽頭	*	悪性血液	36	肺	45	悪性血液	129	胃	118	悪性血液	140	乳房	28
胃	440	大腸		胃	*	胃	18	脳神経	43	胃	92	膀胱	101	皮膚	117	悪性血液	24
皮膚	322	肝		皮膚	*	肺	18	胃	31	膀胱	61	子宮	77	膀胱	75	膀胱	21
膀胱	288	膀胱		食道		皮膚	16	膀胱	21	皮膚	50	肝	68	肝	67	肝	13
脳神経	222	肺		大腸		口腔咽頭	14	口腔咽頭	10	脳神経	50	皮膚	63	膀胱	56	膀胱	13
肝	195	皮膚		肝		膀胱	9	皮膚	10	肝	39	膀胱	54	子宮	55	口腔咽頭	10
膀胱	150	乳房		膀胱		食道	*	食道	9	食道	28	脳神経	41	口腔咽頭	47	子宮	10
口腔咽頭	127	子宮		肺		肝	*	膀胱	8	口腔咽頭	19	口腔咽頭	25	脳神経	27	脳神経	*
食道	70	前立腺		前立腺		膀胱	*	肝	6	膀胱	18	食道	19	食道	11	食道	*
前立腺		膀胱		膀胱		前立腺		前立腺		前立腺		前立腺		前立腺		前立腺	
計	7,717	計	26	計	117	計	1,192	計	1,014	計	1,797	計	1,687	計	1,506	計	378

総数	
大腸★	2,339
乳房★	1,956
その他	1,834
肺★	1,814
胃★	1,466
前立腺	1,309
悪性血液	1,218
子宮	949
肝★	658
皮膚	628
膀胱	609
膀胱	566
食道	452
口腔咽頭	409
脳神経	390
計	16,597

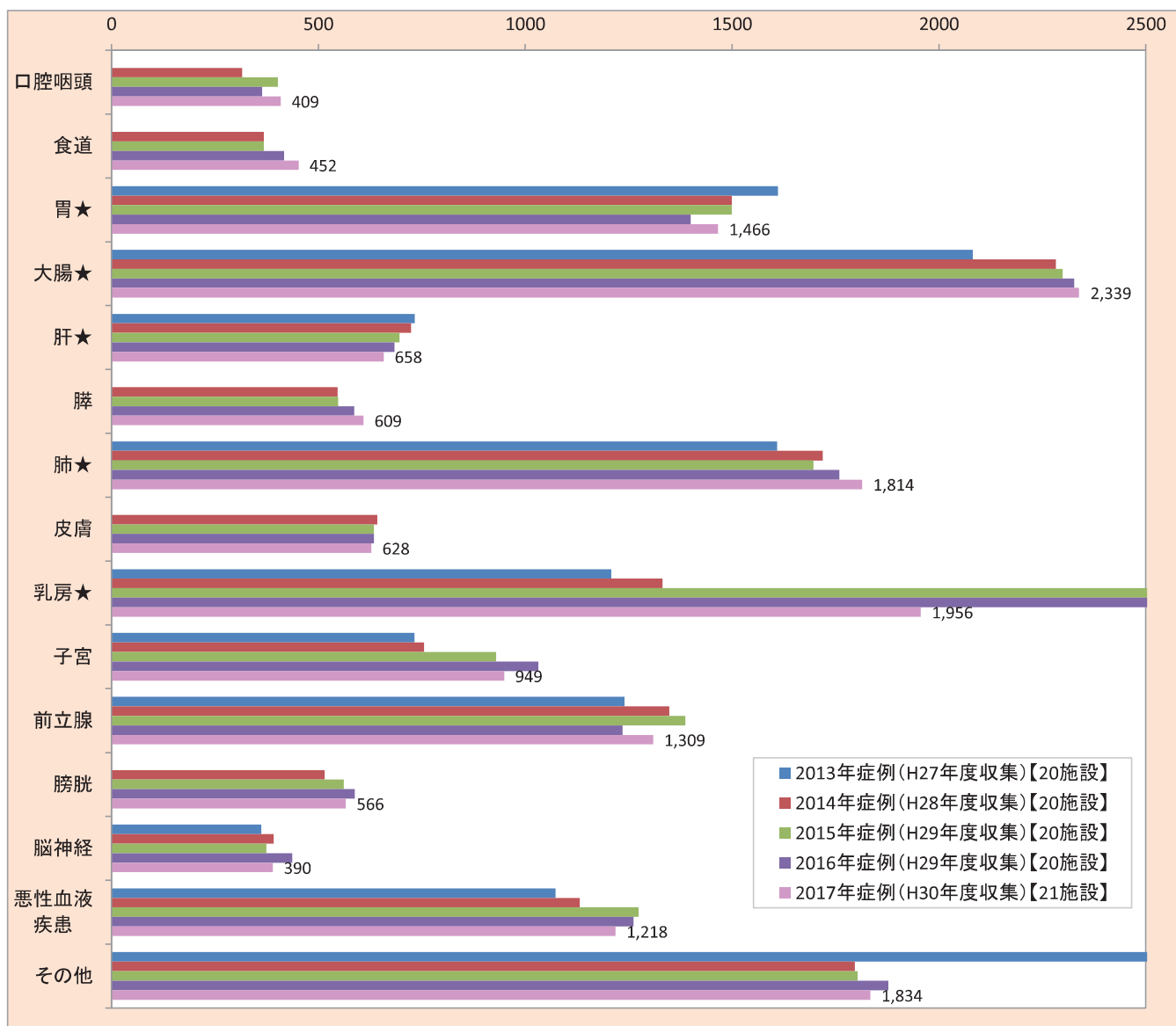
8. 主要部位別登録件数と割合



部位	ICD-O-3コード	2017年 症例
口腔咽頭	C00-C14	409
食道	C15	452
胃★	C16	1,466
大腸★	C18-C20 (結腸、直腸)	2,339
肝★	C22	658
膵	C25	609
肺★	C33-C34	1,814
皮膚	C44	628
乳房★	C50	1,956
子宮	C53-C55 (子宮頸部、体部)	949
前立腺	C61	1,309
膀胱	C67	566
脳神経	C700,C71,C722-729,C751-753	390
悪性血液疾患	形態コード959-998,C421 (白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍)	1,218
その他	上記以外	1,834
計		16,597

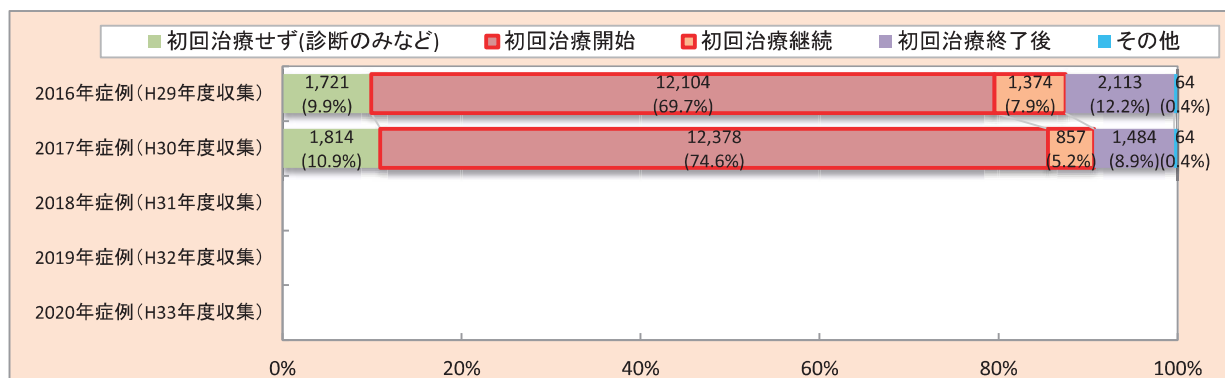
※ 先に形態コード(959-998)で集計後、局在コード(C**)で集計する。
 ※ ★は5大部位。

9. 診断年別 主要部位別登録件数



※ 収集年によって医療機関数、件数ともに変化している。
 ※ 患者重複、多重がん等含めた件数である。

10. 診断年別 治療施設の内訳(自施設における初回治療の状況)

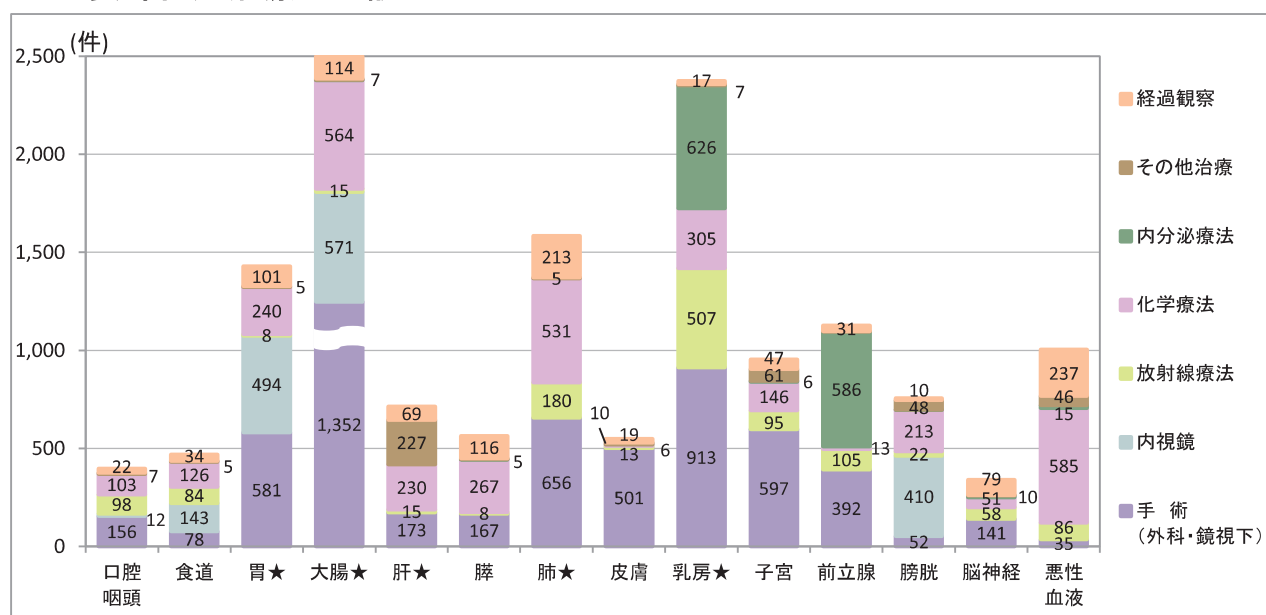


11. 主要部位別病期分類(総合Stage)

全体	件数	Stage 0	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV	その他
口腔咽頭	409	20	65	77	44	147	56
食道	452	50	189	25	95	53	40
胃★	1,466		895	120	119	209	123
大腸★	2,339	443	470	458	419	367	182
肝★	658		233	145	86	95	99
膵	609	14	69	163	59	241	63
肺★	1,814		678	129	265	585	157
皮膚	628	115	373	60	21	11	48
乳房★	1,956	235	657	426	127	79	432
子宮	949	492	221	40	75	62	59
前立腺	1,309		349	425	159	213	163
膀胱	566	215	137	54	31	38	91
脳神経	390						390
悪性血液疾患	1,218		132	73	96	152	765

- ※ 総合ステージ(術前治療なし・観血的治療例はp Stage、術前治療あり又は観血的治療なしの場合はc Stage)
- ※ 初回治療継続症例で、p Stageを前医の情報のみで決定した場合はc Stage
- ※ UICC病期分類がないもの、分類不明なものはその他で集計
- ※ リンパ腫はAnnArbor分類、婦人科領域はFIGO分類、その他適応するものはUICC分類第7版

12. 主要部位別治療の内訳



- ※ 治療施設2、3(初回治療開始+初回治療継続)として自施設で治療されたものを集計
- ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
- ※ 手術とは外科的と鏡視下治療の計
- ※ その他治療とは免疫療法やレーザー治療等、腫瘍の縮小を目的とした治療

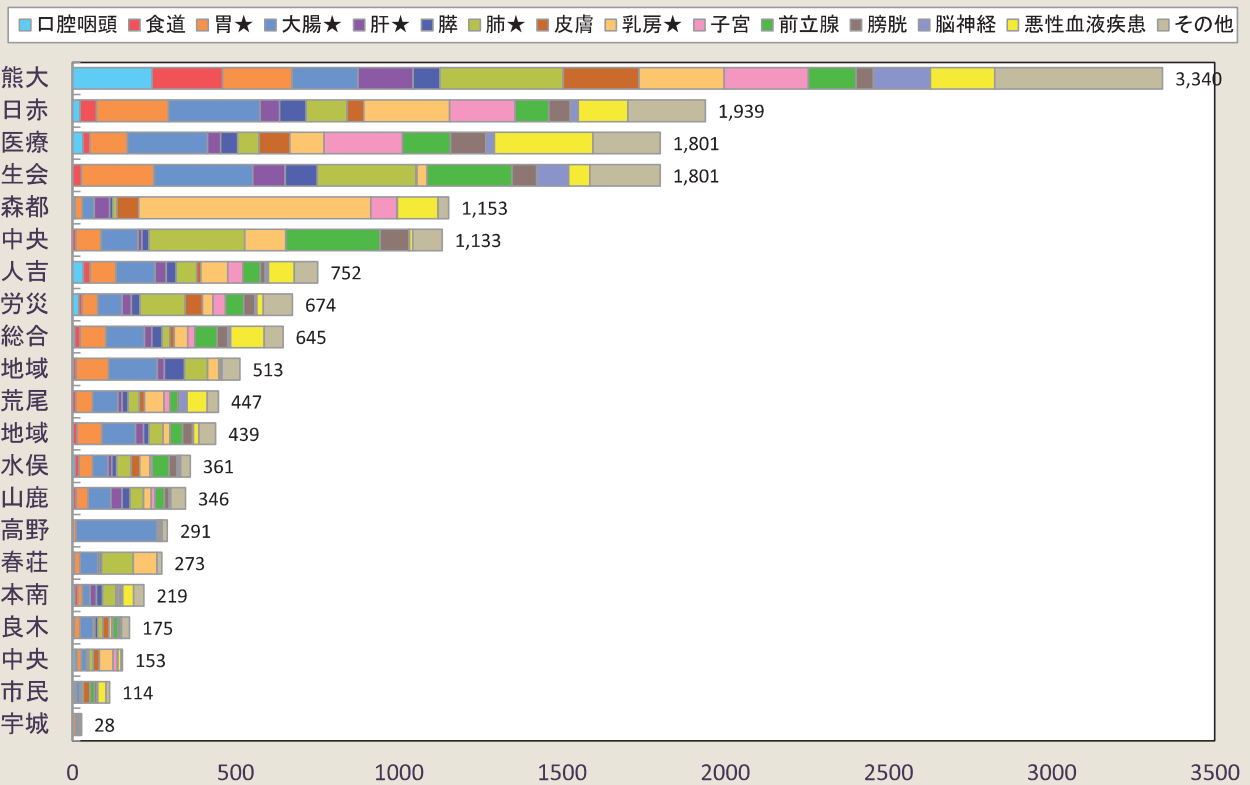
I 施設全体統計

13. 5大部位(総合Stage別)の主な治療内訳

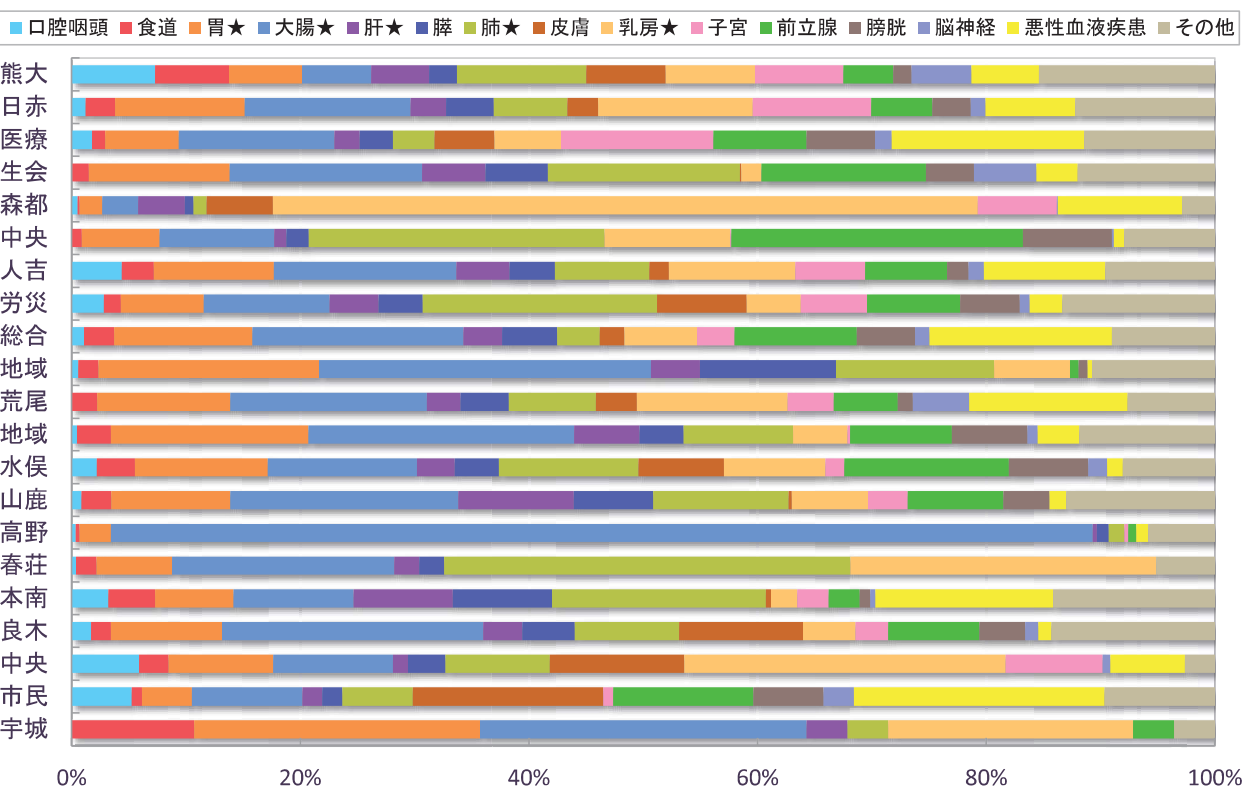
- ※ 初回治療+継続治療症例のみ集計
- ※ 治療は単独、複数に問わず各々集算
- ※ 分類はUICC7版に基づく
- ※ 分類のない症例や分類不明の症例は掲載していない
- ※ 手術とは外科的と鏡視下治療の計
- ※ その他治療とは免疫療法やレーザー治療等、腫瘍の縮小を目的とした治療と、経過観察という初回治療も含む



14. 施設別 主要部位別登録件数

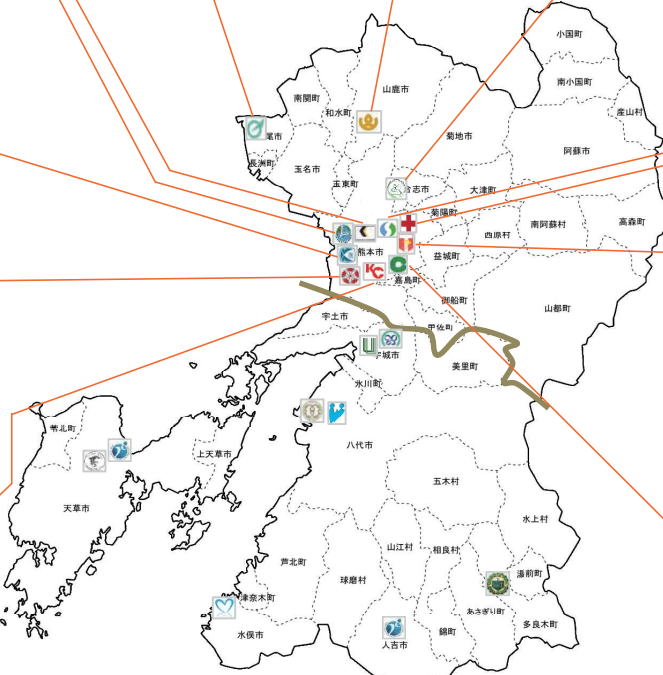
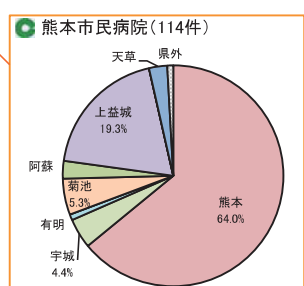
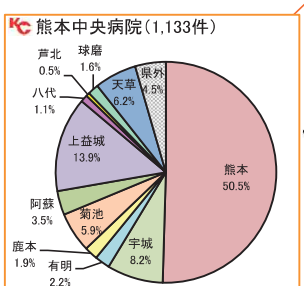
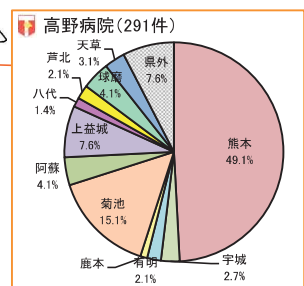
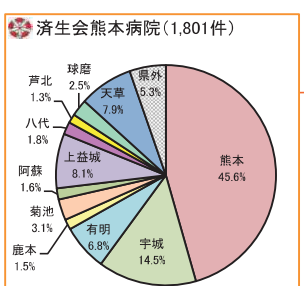
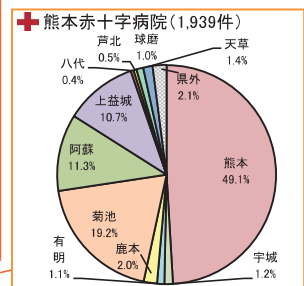
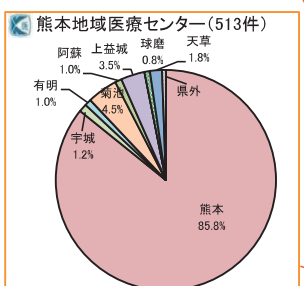
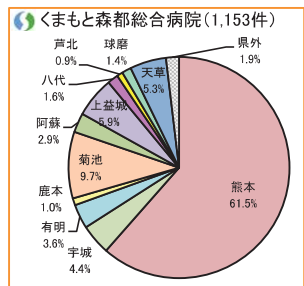
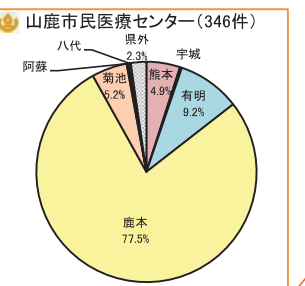
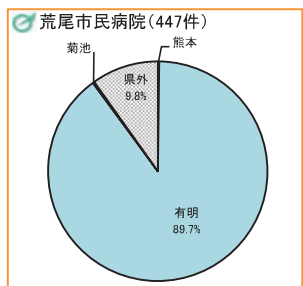
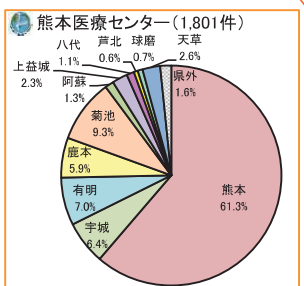
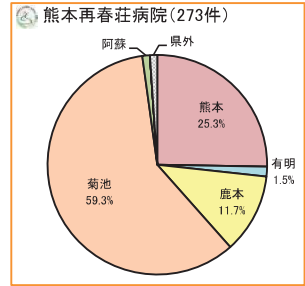
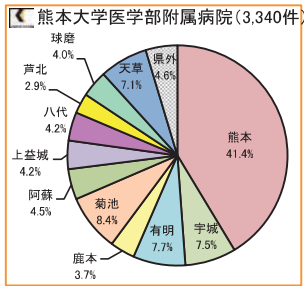
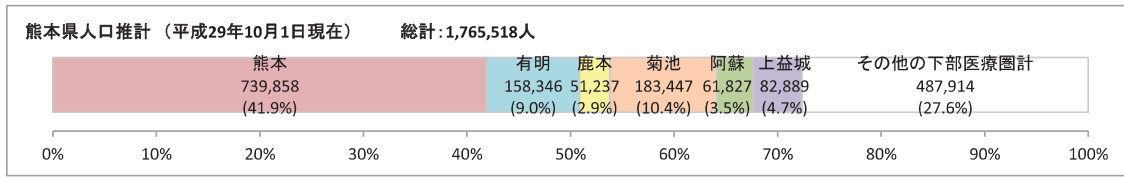


15. 施設別 主要部位別登録割合

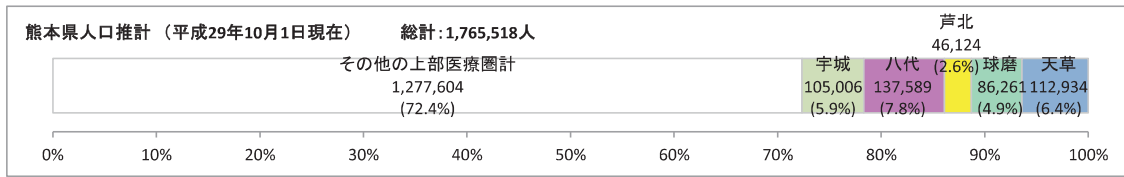


I 施設全体統計

16. 施設別 患者住所構成割合[熊本／有明／鹿本／菊池／阿蘇／上益城 医療圏]

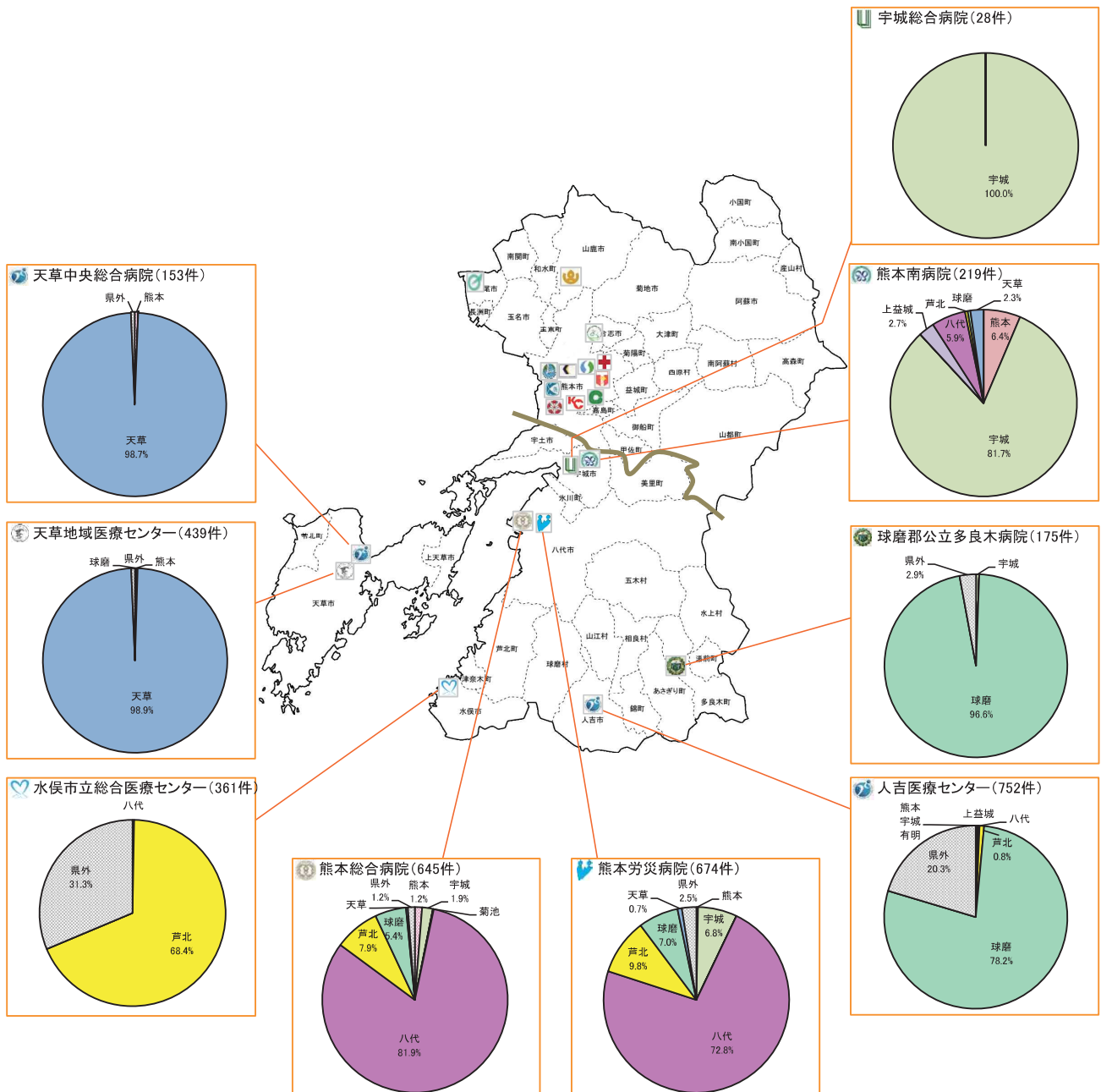


16. 施設別 患者住所構成割合[宇城／八代／芦北／球磨／天草 医療圏]



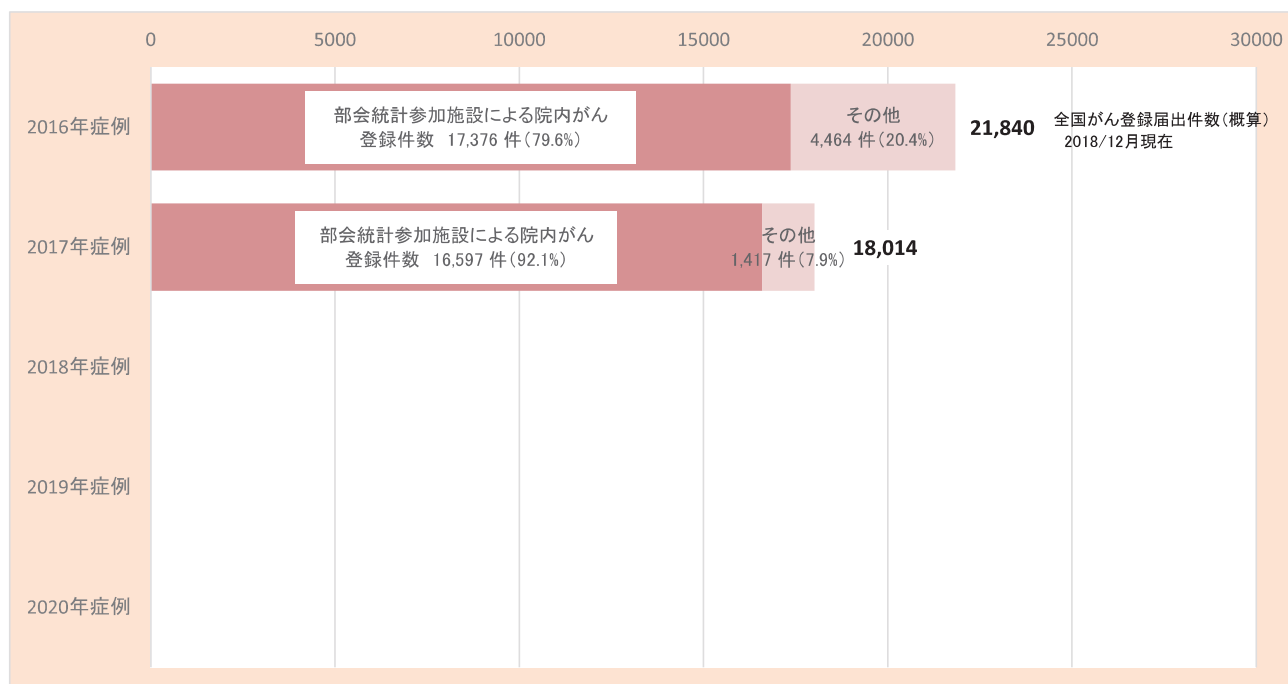
■熊本 ■宇城 ■有明 ■鹿本 ■菊池 ■阿蘇 ■上益城 ■八代 ■芦北 ■球磨 ■天草

※ %が非表示の地域は3件以下。



I 施設全体統計

17. 診断年別 部会統計参加施設による全国がん登録届出状況



- * 部会統計参加施設による院内がん登録件数は、2018年11～12月に当部会へ提出された各施設の院内がん登録件数の集計数。(部会統計については、収集年によって参加施設数、件数ともに変化している。)
- * その他は、部会統計参加施設以外の施設と参加施設の追加提出分などの件数。
- * この図は、院内がん登録でどの程度全国がん登録をカバーしているかを見るためのものである。(院内がん登録では同一患者同一がんを1件に集約する作業はしないため重複がある。全国がん登録と集約方法が異なるため、そのままの値(比率)と、捕らえないように注意する。)
- * 全国がん登録届出件数(概算)は、公益財団法人熊本県総合保健センターによる。

(参考) 全国がん登録届出医療機関数と全国がん罹患数

診断年	病院数	診療所数	計	全国がん罹患数 (速報)
2016年	214	59	273	14,907
2017年	214	59	273	
2018年				
2019年				
2020年				

- * 全国がん登録届出医療機関数は、公益財団法人熊本県総合保健センターによる。
- * 全国がん登録届出医療機関数は、該当年の12月現在の件数である。
- * 全国がん罹患数は、厚生労働省HP「全国がん罹患数 2016年速報」より引用した。
- * 全国がん罹患数は、上皮内がんを除いた件数である。

(参考) 熊本県の病院数と病床数(H29.4.1現在)

医療圏	病院数			病床数 (結核/感染病床は省略)											
	2016年	2017年	前年差	総数 (2016年)	総数 (2017年)	前年差	一般 (2016年)	一般 (2017年)	前年差	療養 (2016年)	療養 (2017年)	前年差	精神 (2016年)	精神 (2017年)	前年差
熊本	94	94	0	15,536	15,510	-26	8,627	8,707	80	3,619	3,515	-104	3,251	3,251	0
宇城	12	12	0	1,876	1,864	-12	726	714	-12	477	477	0	647	647	0
有明	12	12	0	2,514	2,444	-70	771	771	0	763	763	0	976	906	-70
鹿本	6	6	0	840	840	0	375	375	0	221	221	0	240	240	0
菊池	16	16	0	3,450	3,399	-51	2,083	2,091	8	468	460	-8	895	844	-51
阿蘇	6	6	0	971	971	0	313	313	0	384	384	0	270	270	0
上益城	13	13	0	1,264	1,264	0	301	301	0	576	576	0	387	387	0
八代	13	12	-1	2,434	2,384	-50	1,053	1,013	-40	561	551	-10	786	786	0
芦北	11	11	0	1,558	1,493	-65	779	779	0	395	330	-65	380	380	0
球磨	13	13	0	1,594	1,594	0	622	626	4	564	560	-4	404	404	0
天草	18	18	0	2,880	2,878	-2	924	926	2	1,197	1,193	-4	707	707	0
計	214	213	-1	34,917	34,641	-276	16,574	16,616	42	9,225	9,030	-195	8,943	8,822	-121

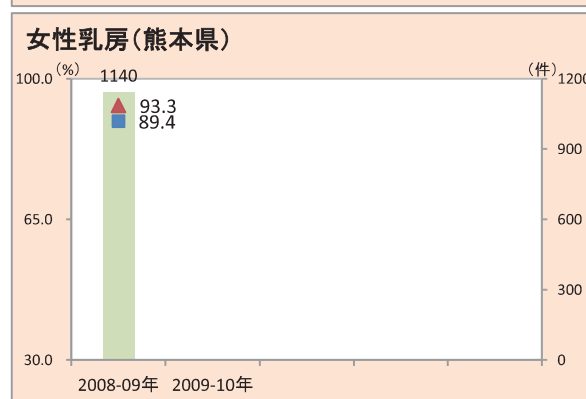
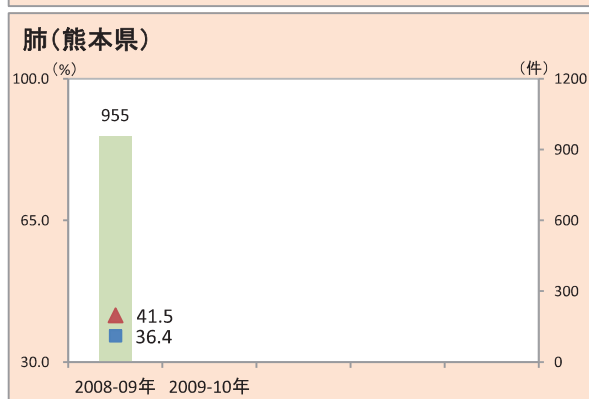
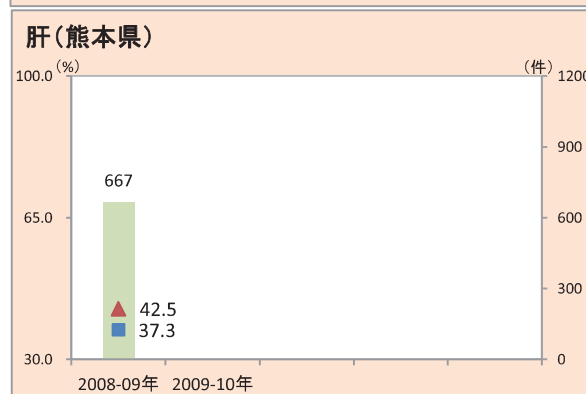
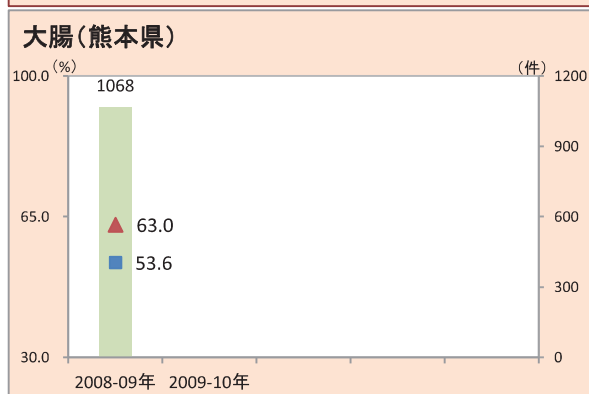
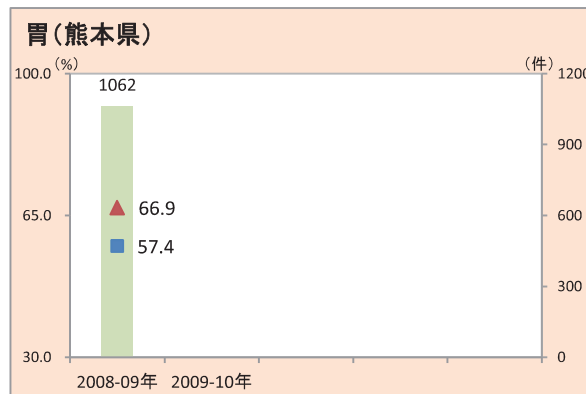
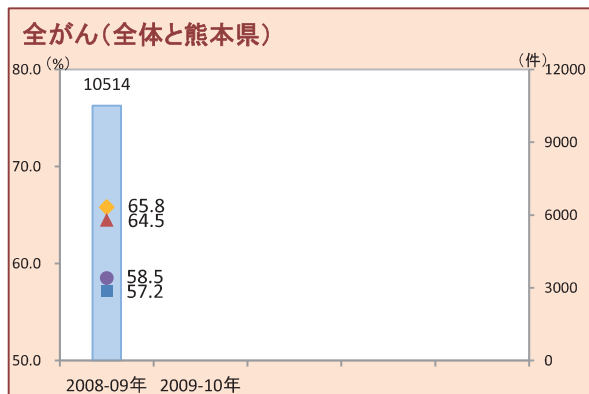
* 件数は熊本県HP「医療施設一覧(平成29年4月1日現在)」より引用した。

18. 集計年別 5年生存率の推移(がん診療連携拠点病院等院内がん登録5年生存率集計 報告書より)

【集計対象の条件 → 2008-2009年5年生存率集計において熊本県では6施設が集計対象】

- ・ 国指定のがん診療連携拠点病院
- ・ 該当年の通年データを持ち、予後情報付腫瘍データの提供ができる施設
- ・ 生存状況把握割合が90%を超えた施設

■ 熊本県集計件数 ■ 全体(実測) ▲ 全体(相対) ■ 熊本県(実測) ▲ 熊本県(相対)



※ この頁は、国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター院内がん登録分析室による「がん診療連携拠点病院等院内がん登録 2008-2009年5年生存率集計 報告書 付表2. 都道府県別5年生存率集計」のうち、熊本県の部分を引用した。(URL https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/brochure/hosp_c_reg_surv.html)

※ この頁は、一部のがん診療連携拠点病院等の2年分のデータ集計値で5年生存率を算出したものである。熊本県の2008-09年集計においては、本部会統計参加施設のうち6施設が生存状況把握割合が90%以上となったため集計対象となった。ただしこれは県内のごく一部の医療機関の数値をまとめたものに過ぎず、部位・ステージ・合併症・年齢などの考慮は反映されていないため、必ずしも県全体の実態を表すものではないことに留意すべきである。

尚、同報告書の【データ精度は都道府県によっても異なる可能性があり、施設数が少ない都道府県のデータは、かなり偏りあるいは不正確さが存在している可能性があり推定された生存率の解釈には注意を要する。単純に本集計結果をもって当該都道府県のがん医療の優劣の評価にはつながらないことに留意されたい。各がん診療連携拠点病院等におけるがん診療体制の違いによる対象者の違いや併存症、重症度等も生存率には影響を与えることに留意する必要がある。】との但し書きにある通り、数値については十分ご留意の上、参照していただきたい。

※ 実測(生存率)とは、死因に関係なく全ての死亡を計算に含めた生存率。がん以外の死因による死亡も含まれる。

※ 相対(生存率)とは、生存率を計算する対象者と同じ特性(性、年齢、暦年など)を持つ一般集団の期待生存率より算出した期待生存率で実測生存率を割ることによって、他死因を補正する方法。期待生存率は国立がん研究センターが公表しているコホート生存率表を利用して求めている。